

第4回 新宿区協働支援会議次第

令和3年5月18日（火）午後2時
新宿区役所本庁舎6階第2委員会室
（オンライン会議）

1 開 会

2 議 事

- （1） 一般事業助成一次評価（書類）について
 - ① 一次評価（書類）の結果について
 - ② プレゼンテーションの実施方法について

- （2） 民間提案制度の導入について

- （3） その他

3 次回開催について

第5回協働支援会議（オンライン開催予定）

令和3年6月1日（火） 午前10時～ 本庁舎6階 第2委員会室

4 閉 会

5 配付資料

- [資料1] 令和3年度一般事業助成評価集計表（一次評価・書類評価）
- [資料2] 令和3年度一般事業助成一次評価一覧
- [資料3] 令和3年度一般事業助成・プレゼンテーション実施について（案）
- [資料4] 令和3年度一般事業助成・プレゼンテーション質問票
- [資料5] 民間提案制度の検討状況

令和3年度一般事業助成評価集計表(一次評価・書類評価)

委員名			総合計		評価		A	B	C	D	E
					評価の目安	大いに認められる	認められる	どちらかといえば認められる	どちらかといえば認められない	認められない	
					1	2	3	合 計			
					イ	ロ	ハ				
評価項目	(1) 区民ニーズを的確に把握し、地域課題や社会的課題を捉えた事業となっているか	(10点)	54	62	48	164					
	(2) 課題解決の手法が適切で、効果が期待できるものとなっているか	(10点)	46	52	44	142					
	(3) 区民の社会貢献活動への理解を深め、参加の契機となり得る事業となっているか	(5点)	19	25	23	67					
	(4) 事業計画及びスケジュールが実現可能で、妥当なものとなっているか	(10点)	56	62	50	168					
	(5) 実行体制(人員体制や安全対策)は適切であるか	(5点)	29	31	30	90					
	(6) 事業の継続性や発展性が期待できるか	(5点)	20	23	26	69					
	(7) 団体の先駆性や専門性を活かした事業となっているか	(5点)	31	33	32	96					
	(8) 申請した企画内容と照らして、資金計画や経費見積りが適切であるか	(5点)	27	24	22	73					
	(9) 運営の公開性及び透明性に優れているか	(5点)	22	29	29	80					
	(10) 団体の運営にかかる経費について、自ら資金確保に努め、経営状況は健全であるか	(10点)	50	54	62	166					
実績評価※	(11) 過去に本助成を受けた事業を申請する場合、実施状況が適切であるか、その効果が発揮された事業であるか	(－5点)	0	0	0	0					
合計	70点満点		354	395	366	1115					
得点率(50%以上が通過)			63%	70%	65%						
順位			3	1	2						

※各委員の評価を下記のとおり事務局で点数変換し、合計点を集計します。

- * 10点満点の場合(評価A: 10点、B: 8点、C: 6点、D: 2点、E: 0点)
- * 5点満点の場合(評価A: 5点、B: 4点、C: 3点、D: 1点、E: 0点)
- * (11)の採点は(評価A: 0点、B: -1点、C: -3点、D: -4点、E: -5点)

↓ 欠席等の場合は必ず修正

評価員人数	8
総得点	560

令和3年度一般事業助成評価内訳表(一次評価・書類評価)

委員名		総合計					評価		A		B		C		D		E	
							評価の目安		大いに認められる		認められる		どちらかといえば認められる		どちらかといえば認められない		認められない	
		1					2					3						
		イ					ロ					ハ						
		A	B	C	D	E	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E		
評価項目	(1) 区民ニーズを的確に把握し、地域課題や社会的課題を捉えた事業となっているか	0	5	2	1	0	1	5	2	0	0	0	2	5	1	0		
	(2) 課題解決の手法が適切で、効果が期待できるものとなっているか	1	1	4	2	0	0	2	6	0	0	0	0	7	1	0		
	(3) 区民の社会貢献活動への理解を深め、参加の契機となり得る事業となっているか	0	1	4	3	0	2	1	3	2	0	0	3	3	2	0		
	(4) 事業計画及びスケジュールが実現可能で、妥当なものとなっているか	1	4	2	1	0	2	3	3	0	0	0	3	4	1	0		
	(5) 実行体制(人管理体制や安全対策)は適切であるか	1	3	4	0	0	3	1	4	0	0	2	2	4	0	0		
	(6) 事業の継続性や発展性が期待できるか	0	2	3	3	0	1	3	1	3	0	0	4	3	1	0		
	(7) 団体の先駆性や専門性を活かした事業となっているか	2	3	3	0	0	3	3	2	0	0	1	6	1	0	0		
	(8) 申請した企画内容と照らし、資金計画や経費見積りが適切であるか	0	5	2	1	0	1	2	3	2	0	0	2	4	2	0		
	(9) 運営の公開性及び透明性に優れているか	0	2	4	2	0	1	3	4	0	0	1	3	4	0	0		
	(10) 団体の運営にかかる経費について、自ら資金確保に努め、経営状況は健全であるか	1	1	5	1	0	2	1	4	1	0	2	3	3	0	0		
実績評価	(11) 過去に本助成を受けた事業を申請する場合、実施状況が適切であるか、その効果が発揮された事業であるか																	
	合計	6	27	33	14	0	16	24	32	8	0	6	28	38	8	0		

令和3年度 一般事業助成一次評価一覧

No.	順位	団体名	法人区分	事業名	分野	得点 (560点満点)	得点率	今回の申請関係		これまでの実績		評価資料 ページ
								申請額 (円)	助成回数・ 助成率	同一事業への 助成実績 (年度)	その他事業への 助成実績 (年度)	
2	1	イ		多文化共生型災害に強い地域づくり	災害救援	395	70%	500,000	1回目、2/3			P.47
3	2	ロ		外国人をはじめとした高校未就学者支援事業	子ども	366	65%	317,000	1回目、2/3			P.82
1	3	ハ		在日外国人向け「介護の日本語」教室	保健・医療・福祉	354	63%	500,000	1回目、2/3			P.1
合計								1,317,000				

令和3年度一般事業助成・プレゼンテーション実施について（案）

1 日 時 令和3年6月28日（月）14：30～
（協働支援会議委員集合 14：20）

2 場 所 新宿区役所本庁舎6階 第2委員会室

3 プレゼンテーションの実施内容

開催方法	オンライン（Z o o m）
参加方法	① 区が用意する会場から区の用意するパソコンにてZ o o mに参加してください。団体のパソコンの持ち込みも可とします。自宅・事務所からの参加も可能です。
	② プレゼンテーションの参加人数は、 <u>1団体3名以内</u> とします。
	③ 会場では職員がサポートのため同席します。
	【注意事項】 自宅等から参加の場合、機材トラブル等により、プレゼンテーションが中断あるいは実施できない時は、電話で質疑応答に参加するものとします（電話は最終手段とし、スマートフォンやタブレットなどで参加しなおしていただく等、事前に代替手段のご準備をお願いします）。
プレゼン方法	① 1団体の発表時間は <u>10分</u> とし、助成事業の内容を中心に説明してください。
	② 委員からの質問は <u>10分</u> とします。
	③ プレゼンテーションの方法は自由とします。
	④ 会場には、パソコン、プロジェクター機器等の設備は用意しますので、パワーポイント等を利用したプレゼンテーションも可能です。
	⑤ 残り時間は「5分」「3分」「1分」と3回画面越しに表示します。
	【注意事項】 ・会場に団体のパソコンを持ち込む際は、フリーW i - F i がありませんので、通信料にご注意ください。 ・事前に決めた順番でプレゼンテーションを実施しますが、決められた順番に不在の団体は二次評価を棄権したものとみなし、助成対象団体から除外します。
公開方法	① プレゼンテーションは公開とします。
	② 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場には傍聴席を設けません。Z o o m の録画機能を使用して録画した映像を区のホームページ上に期間を設けて配信します（配信期間は一週間程度を予定しています）。

4 プレゼンテーション資料の提出

パワーポイント等を利用する場合は、データ（メール送付の場合は3MB以内）を
6月21日（月）午前中までに事務局までお送りください。

なお、期日に遅れたパワーポイント等のデータはプレゼンテーションの際、利用できません。

5 その他

評価資料には、申請時にご提出頂いた全ての書類を添付しています（団体活動資料等の参考資料部分は、事務局で内容を精査して適量を添付しています）。このため、評価委員からの質問内容は、これら全ての添付資料の内容が含まれます。

※当日のスケジュールは以下をご覧ください

【当日のスケジュール】	
14 時 30 分	開会（課長挨拶）
14 時 35 分	座長挨拶・委員紹介
14 時 45 分	プレゼンテーション実施要領説明
14 時 50 分	プレゼンテーション開始（3団体）
16 時 00 分	プレゼンテーション終了・閉会
（集計）	
【翌日】	
午前中	協働支援会議委員へ集計結果及び決定した助成団体の報告

令和3年度一般事業助成・プレゼンテーション質問票

プレゼン順		委員名 ○○ ○○
申請番号		
団体名		
No.	質問事項	
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		

令和元年度一般事業助成・プレゼンテーション質問票

プレゼン順	4	代表質問者 <u>〇〇委員</u>	
申請番号	6		
団体名		新宿子ども劇場	
No.	質問者	区分	質問事項
1	石橋	地域課題・社会的課題	障害者という表現では広範囲過ぎるので、今回対象とされている障害者の方はどのような方々でしょうか。(障害の内容によって参加が困難だったり、興味の範囲外だったりします。)(p.175)
2	石橋	地域課題・社会的課題	今回のコンサートやマジック教室は、障害の方以外に貧困家庭や多忙な親家庭でも体験出来ない方が多いと思われますが、障害者に向けて期待されるのは何でしょうか。(p.177)
3	石橋	地域課題・社会的課題	新宿区は他の地域よりも「子供たちへの文化事業体験」に注力して(費用を掛けて)いますが、障害者の方には行き渡っていないのでしょうか。(p.175)
4	石橋	計画・スケジュール	今回の活動テーマは、対象とされている障害者の方にアンケートなどを取られて決めたメニューでしょうか。テーマ選定の根拠を教えてください。(p.176)
5	石橋	手法・事業効果	「Tシャツ制作ワークショップ」を一緒にする事で、「障害の理解」と「障害を受け入れる力」が養われるのでしょうか。最近の報道では、障害者の方は障害以外の部分で得意な事があったり、頑張ったりされるように紹介されています。Tシャツ制作での効果を教えてください。(p.176)
6	松井伊藤	手法・事業効果	今回の事業では“インクルーシブ”という概念を取り入れ、障害をお持ちの方と健常者が事業を一緒になって考え、一緒になって行っていきます。非常に意義のある事だと思います。提案事業では、各イベント(会議や公演事業)に障害をお持ちの方々がどのように参画なされているのか教えてください。特に委員会の運営についてどのように参画されるのでしょうか。(p.176-178)
7	伊藤	手法・事業効果	公演事業についてお聞きいたします。公演事業は、(1)西新宿地区、(2)落合地区、(3)四谷地区で計3回ありますが、障害者の方が出演者となっているのは(1)西新宿地区だけなのですが、なぜなのでしょう。(p.177)
8	伊藤	手法・事業効果	ワークショップ事業及び公演事業で、対象者数に占める障害者の方の人数は何人位と考えておられますか。またその算定の根拠をお聞かせください。(p.176-177)
9	長谷川	手法・事業効果	障害への理解の向上を目的としたワークショップに、多くの参加者を募るための周知方法の工夫をお聞かせください。(p.176)
10	山田	手法・事業効果	2017年度の事業報告書に各種事業実績が載っています。次回のイベント参加者を確保するため、チラシの配布等行っていると思われますが、まいたチラシによりリピーターが実際に確保できているか、その効果がどれくらいあったかの効果測定は行われていますか。(p.205)
11	山田	先駆性・専門性	子ども文化コーディネーターの資格取得要件と取得後の活動の場について、教えていただきたい。(p.180)

<参考>

資料4

令和元年度一般事業助成・プレゼンテーション質問票

プレゼン順	4			代表質問者 <u>〇〇委員</u>
申請番号	6			
団体名		新宿子ども劇場		
No.	質問者	区分	質問事項	
12	山田	継続性・発展性	サポーターの確保が課題としているが、団体の活動の継続性・拡大をしていくために、今後どのような確保策を考えているか教えていただきたい。(p.187・p.230)	
13	石橋 山田	経営状況・資金確保	補助金減額は「可」となっているが、仮に減額となった場合、どのように事業を見直しますか。(p.187) 【事務局より】今年度の一般事業助成の予算は200万円となっております。4団体の申請総額は158万5千円ですので、今年度に関しては減額調整が無いため補足させていただきます。	
14	松井	実績報告	<自己評価からの課題対策について> 新たに取り組む「障害者を受け入れる対策」を教えてください。(p.230)	